

科目区分	専門分野	授業科目	災害・国際看護
講師名	専任看護教員	開講年次	3 年次 第 2 学期
単位数（時間）	1 単位（30 時間）		
授業概要 * 講師からのメッセージ	近年、洪水や土砂災害の頻度や規模が拡大し、被害も増大している中、看護職者は人々の健康にかかわる専門職として役割を発揮していくことが求められる。グローバル化が進んでいる中世界全体に目を向け学習の視点を広げ学んでほしい		
目的：災害看護を実践できる基礎的能力を身につけ国際看護における基礎的知識を理解する			
目標：1. 災害の概念と災害サイクルに応じた看護の役割について理解できる			
2. 災害時に必要な基礎的実践技術を身につけることができる			
3. 国際社会における看護の役割、機能を理解し、保健・医療・福祉の課題を考えることができる			
回	授 業 内 容		
1 ～ 2	災害の定義・分類、災害関連死 災害時の看護師の役割と機能		
3 ～ 4	災害サイクルに応じた活動現場の災害看護 トリアージ		
5 ～ 6 【グループワーク】	災害拠点病院としての目的・役割と活動 DMAT（ディーマット）の救命活動 災害シミュレーション（過去の災害事例から考える災害時の看護の役割）		
7 ～ 10 【演習】	災害看護の実際 災害時に必要な技術 トリアージ 応急処置（三角巾法 一次救命処置 BLS 止血法）と搬送法 等		
11 ～ 12	国際看護 国際救護活動 国際看護の基本理念、異文化理解 世界の保健の動向 国際協力機関との連携		
13 ～ 14 【グループワーク】	国際社会における看護の役割、機能 保健・医療・福祉の課題		
15	1 時間（45 分）：終了試験		
授業方法	講義・演習		
評価方法	筆記試験（ 分 %）、グループワーク成果（ %）、授業参加度（ %）		
テキスト	医学書院 系統看護学講座 統合分野 看護の統合と実際【3】災害看護学・国際看護学		
備考			